

第五次和光市総合振興計画実施計画事業(令和7年度～令和10年度)【新規・拡充事業】

	事務事業名	内容	課名	R7採択事業費
1	平和	令和7年度は、中学生を対象に広島市への派遣事業を実施	企画人權課	1,200
2	文書管理	文書管理システムの導入検討(業務全体の効率化、文書管理の適正化、ペーパーレス化、自治体DX推進)	総務課	16,055
3	コミュニティ施設整備	白子コミュニティセンター空調機・換気設備更新工事設計業務委託	市民活動推進課	3,179
4	障害者相談支援	障害者相談支援業務委託において、相談支援員を増員する	障害福祉課	38,214
5	福祉の里施設整備	消防設備等の改修工事を実施するもの。	長寿あんしん課	18,724
6	保育センター業務運営	医療的ケア児の受入れに伴う訪問看護ステーション業務委託料	保育サポート課	13,440
7	公園整備	公園の既設トイレについて、多機能性を持った洋式化に改修。 教育保育施設が園庭代替利用する一部の公園に日除け設置	公園みどり課	7,000
8	小学校施設整備	体育館空調機設計(北原・本町)、体育館空調機設置工事(第四・第五・広沢)、第三小体育館部位修繕工事設計、第五小外装改修工事設計	教育総務課	105,215
9	中学校施設整備	第三中体育館空調機設計、第二中体育館空調機設置工事、第二中外装改修工事設計	教育総務課	51,599
10	議会運営	議員と議会事務局相互の連絡の効率化を図るためビジネスチャットツールを導入する。	議事課	62

※当該事業については、当初予算として確約されたものではなく、改めて予算査定の対象となります。

※当該事業における事業費、事業内容については、あくまで実施計画策定時点におけるものであり、今後変更となる場合があります。

和光市平和大使派遣事業

～戦後８０周年を祈念して～

担当：企画人権課 人権文化交流担当

１ 目的・背景

和光市では、令和５年３月に平和都市を宣言し、日常生活で感じることが出来る平和や、戦争・非核に関することなど、平和に対する考えを市民と共有し、平和の大切さについて様々な事業を通じて発信をしている。

令和７年は太平洋戦争の終結から８０年という節目の年であり、改めて「平和」というものを考えるため、次代を担う青少年を広島県広島市に派遣し、平和の大切さや命の尊さについて考える機会を提供することにより、平和に対する理解を深める。

２ 事業概要

市内中学校３校から２名ずつ計６名の生徒を広島県広島市へ派遣し、毎年８月６日に広島市で行われる「平和祈念式典」への参列をはじめ、平和に関する施設の見学や平和に関する学習プログラムへの参加など、様々な平和事業を通して、青少年の視点での平和について考え、戦争の悲惨さや平和の尊さなどを肌で感じ、平和に関する知識や関心を高める。

派遣後は、在籍する中学校における総合学習の時間や集会等の機会や地域、家庭等において、平和の大切さなど、派遣で得たものを伝承していく。

行程案

令和７年８月５日（火） 和光市出発～広島市～平和関連施設見学～広島市宿泊
令和７年８月６日（水） 平和祈念式典参加～広島市内見学～広島市宿泊
令和７年８月７日（木） 近隣施設見学～和光市到着

３ 概算事業費 １,２００ 千円

※当該事業については、当初予算として確約されたものではなく、改めて予算査定の対象となります。

※当該事業における事業費、事業内容については、あくまで実施計画策定時点におけるものであり、今後変更となる場合があります。

文書管理

～文書管理システム導入～

担当： 総務課 コンプライアンス担当

Ⅰ 目的・背景

労働人口が減少し、人材確保が困難になる状況下で、多様化・高度化する市民サービスに対応するため、様々なデジタル技術を活用し、行政サービスの改善や効率化を図るデジタルトランスフォーメーションの実現を目指していくこととしており、その中でも、紙媒体を中心に、文書の収受から起案、決裁、施行、保存、廃棄までのライフサイクルに係る公文書管理を行っているところ、紙媒体による公文書管理には、毎年蓄積される文書の保存スペース確保や、保存文書に係る引継ぎ作業や廃棄作業、文書検索に時間・労力を要するなど、様々な課題が生じているところである。

そこで、公文書管理のデジタル化を進めることにより、業務全体の効率化、文書管理の適正化、ペーパーレス化を図るとともに、自治体DXを推進することで、将来の働き方改革やテレワーク等の分散勤務の実現を目指すため、文書管理事業の拡充として、新たに電子決裁機能を有する文書管理システムを導入するものである。

２ 事業概要

文書管理システムは、クラウド型（L G W A N－A S P）方式による接続とし、接続者数は全部署 600 台程度としており、以下の４つ機能を基本として導入を計画している。

（１）決裁

財務会計や特段の事情を除き電子決裁とする。これには回覧機能も有することを仕様に盛り込む。

（２）ファイリングシステム

ファイル基準表や文書引継ぎをシステムにより管理する。ファイリングシステムには既存の紙文書も登録し一元管理をしていく。

(3) 文書廃棄

ファイリングシステムに登録された電子文書について電磁的に廃棄する。

(4) その他事務との連携

公印使用や公文書開示請求等、上記以外の事務についてもシステムで管理することができる運用とする。

また、導入スケジュールについては以下の通り設計し進めているところである。

(1) プロポーザルによる選考

令和6年6月～令和7年2月

(2) 選考事業者との調整

令和7年3月19日～令和7年3月31日

(3) 契約（5年間長期継続契約）

令和7年4月1日（履行期間は(5)のとおり）

(4) 環境構築

令和7年4月1日～令和7年11月30日

(5) 運用開始

令和7年12月1日～令和12年11月30日

3 概算事業費 16,055 千円（令和7年度）

※総事業費 80,055 千円（令和7年度～令和11年度）

※当該事業については、当初予算として確約されたものではなく、改めて予算査定の対象となります。

※当該事業における事業費、事業内容については、あくまで実施計画策定時点におけるものであり、今後変更となる場合があります。

コミュニティ施設整備

～白子コミュニティセンター空調機・換気設備更新工事設計業務委託～

担当： 市民活動推進課コミュニティ担当

１ 目的・背景

当センターは建設から２７年が経過し、空調機及び換気設備が経年劣化により故障しており、補修部品の調達ができないことから修繕（部品交換）による対応ができないため、更新工事を行うもの。

２ 事業概要

白子コミュニティセンター全館の空調及び換気設備更新にかかる設計業務委託。

単に既存の設備の入れ替えだけでなく、設置方法の変更等も視野に入れた設計を行うことで、メンテナンスや故障時の個別対応等が可能となるため、今後の施設維持管理にかかるランニングコストに配慮した設計を行う。

３ 概算事業費 3,179 千円

※当該事業については、当初予算として確約されたものではなく、改めて予算査定の対象となります。

※当該事業における事業費、事業内容については、あくまで実施計画策定時点におけるものであり、今後変更となる場合があります。

障害者相談支援事業

～障害者が安心できる障害福祉の推進～

担当： 障害福祉課 障害支援担当

１ 目的・背景

市内の地域生活支援センターでは、障害福祉に関する日常生活の相談から、福祉サービスの情報提供、専門機関の紹介、福祉サービスの調整や手続の支援、サービス等利用計画の作成まで、障害福祉全般についての支援を行っている。

近年、相談内容が複雑化しているほか、特に障害児相談支援の件数が増加しているため、各地域生活支援センターの相談員が不足している状況にある。

そこで、障害福祉サービスなど必要な支援を適切に受けられることができるようするため、実情を踏まえた人件費の見直しにより、市内の地域生活支援センターの相談員の増員を図る。

２ 事業概要

本市の障害者相談支援については、市内３か所に設置している地域生活支援センターに相談業務を委託して実施している。

市内の各地域生活支援センターの相談員を増員することにより、適切な障害福祉サービスの提供や市民のニーズに応える相談支援体制を強化して、障害福祉を推進していく。

３ 概算事業費 38,214 千円

※当該事業については、当初予算として確約されたものではなく、改めて予算査定の対象となります。

※当該事業における事業費、事業内容については、あくまで実施計画策定時点におけるものであり、今後変更となる場合があります。

福祉の里施設整備事業

～消防設備等改修工事～

担当： 長寿あんしん課 長寿支援担当

１ 目的・背景

定期的に実施される消防設備等点検において、自動遮断検知器（※）に不具合があることが判明した。しかしながら、当該設備の設置年が古いことから、不具合箇所を是正する交換可能な部品がなく、一部の修繕が実施困難な状況となった。消防設備の不具合は人命に関わるものでもあり、継続的に設備を維持管理することで、発災時に適切な対応を行う必要があるため、当該設備に係る一式の改修工事を行うこととした。

また、同様に更新時期を超過している空調設備についても更に翌８年度工事実施を見据え、工事にかかる費用計上のため、令和７年度は工事設計業務委託を行うものである。

※自動遮断検知器

火災発生を通報する経路に異常（配線等の不具合で発災警報がされないなど）が生じたことを検知するシステム。当該システムがあることで、常に火災発生通報が適切に作動することを担保している。

２ 事業概要

自動遮断検知器に係る設備一式の交換工事を実施する。

３ 概算事業費 18,724 千円

和光市総合振興計画実施計画（令和７年度～令和１０年度）における新規・拡充事業

※当該事業については、当初予算として確約されたものではなく、改めて予算査定の対象となります。

※当該事業における事業費、事業内容については、あくまで実施計画策定時点におけるものであり、今後変更となる場合があります。

保育センター業務運営

～医療的ケア児受入に伴う訪問看護ステーション業務委託事業～

担当：保育サポート課 保育センター

１ 目的・背景

和光市では、医療的ケア児支援法の基本理念に則り、令和７年４月１日から「みなみ保育園」において、日常生活及び社会生活を営むために医療的ケアを必要とする児童の受入を開始する。

「みなみ保育園」での受入にあたって、医療的ケアを行う看護師の配置が必要となることから、訪問看護ステーションへの業務委託により看護体制を確保し、医療的ケア児受入に向けた整備を行う。

これにより医療的ケア児の保育所等の利用を円滑に進め、すべての子どもの健やかな成長につなげることをめざす。

２ 事業概要

「みなみ保育園」で、原則月曜日から金曜日の９時から１７時までの間、訪問看護ステーションの看護師による医療的ケアを実施し、児童が安全に集団保育の場で過ごすことができる環境を確保する。対応できる医療的ケアとしては、主にたんの吸引、経管栄養、酸素吸入を想定している。

３ 概算事業費 13,440 千円

和光市総合振興計画実施計画（令和７年度～令和１０年度）における新規・拡充事業

※当該事業については、当初予算として確約されたものではなく、改めて予算査定の対象となります。

※当該事業における事業費、事業内容については、あくまで実施計画策定時点におけるものであり、今後変更となる場合があります。

公園整備

～トイレの多機能性を備えた洋式化・夏期の日除け設置～

担当： 都市整備部 公園みどり課

Ⅰ 目的・背景

トイレは、時代に合わせた機能の追加や経年劣化による対応を計画的に進める必要があります。トイレ設置済の市立公園 25 箇所のうち 10 箇所が和式トイレであり、更新が望まれています。

また、夏期の暑さが顕在化する中で、特に子育て期に必要とする外出や遊具等を利用した心身の成長を促すことが難しいことや、園庭を有しない教育保育施設の園庭代替場所としての機能が十分に発揮できない状況の改善が必要となります。

Ⅱ 事業概要

(1) 公園（2 箇所）の既設トイレについて、和式から多機能性を備えた洋式に改修します。

対象公園（案）： 柿ノ木坂児童公園・本町児童公園

改修内容（案）： サニタリーボックス、手すり、ベビーチェア・シート、
簡易オストメイトの設置

(2) 暑さ対策として、夏期に公園（5 箇所）内に日除けを設置します。

子育て期の公園利用を念頭に教育保育施設を対象として実施した公園利用状況調査により、園外活動での利用頻度が高く、日除けの設置が適当と思われる形状等の環境を満たした公園に簡易型の日除けを設置します。

対象公園（案）チビッコ公園・外環上部南広場・やとじま公園・緑の公園・鈴森公園

3 概算事業費 7,000 千円

※当該事業については、当初予算として確約されたものではなく、改めて予算査定の対象となります。

※当該事業における事業費、事業内容については、あくまで実施計画策定時点におけるものであり、今後変更となる場合があります。

小学校施設整備事業

～空調機設置・設計業務委託～

担当： 教育総務課 教育施設担当

１ 目的・背景

近年の夏季の猛暑、冬季の寒気に対応するために、市内の空調機未設置の小学校屋内運動場に空調機を順次設置します。

また、建設から５０年を超える老朽化が進む学校施設に対する維持保全対策として、著しい劣化部分を改修するための設計業務委託を実施します。

２ 事業概要

北原小学校、本町小学校の各屋内運動場に空調機を設置する設計業務委託、及び、第四小学校、第五小学校、広沢小学校の各屋内運動場に空調機を設置する工事を実施します。

第三小学校屋内運動場の部分修繕をするため、及び、第五小学校校舎の外装を改修するための設計業務委託を実施します。

３ 概算事業費 １０５,２１５ 千円

※当該事業については、当初予算として確約されたものではなく、改めて予算査定の対象となります。

※当該事業における事業費、事業内容については、あくまで実施計画策定時点におけるものであり、今後変更となる場合があります。

中学校施設整備事業

～空調機設置・設計業務委託～

担当： 教育総務課 教育施設担当

１ 目的・背景

近年の夏季の猛暑、冬季の寒気に対応するために、市内の空調機未設置の中学校屋内運動場に空調機を順次設置します。

また、建設から５０年を超える老朽化が進む学校施設に対する維持保全対策として、著しい劣化部分を改修するための設計業務委託を実施します。

２ 事業概要

第三中学校の屋内運動場に空調機を設置する設計業務委託、及び、第二中学校の屋内運動場、武道場に空調機を設置する工事を実施します。

第二中学校校舎の外装を改修するための設計業務委託を実施します。

３ 概算事業費 ５１,５９９ 千円

※当該事業については、当初予算として確約されたものではなく、改めて予算査定の対象となります。

※当該事業における事業費、事業内容については、あくまで実施計画策定時点におけるものであり、今後変更となる場合があります。

議会運営

～ビジネスチャットツールの導入～

担当： 議事課 庶務担当

１ 目的・背景

会議の開催通知や議長報告等の議員への通知文書については、ペーパーレス化を図る観点から、添付ファイル付きのメールで通知しているが、セキュリティの都合上、通知ごとにパスワードが設定されている。また、メールも１日に複数回送付することもあり、メールを確認するためにそれぞれパスワードを入力する必要があることから、内容の確認に時間を要し、改善の要望が出されている。

そのため、議員と議会事務局相互の連絡の迅速かつ効率化を図るため、職員と同様にビジネスチャットを導入するものである。

２ 事業概要

議員と議会事務局のコミュニケーションツールとしてビジネスチャットを導入し、議員と議会事務局相互の連絡の迅速かつ効率化を図る。

３ 概算事業費 62 千円